

High-Performance Sapphire SoCを用いて、Linuxとベアメタルのマルチコア協調環境を構築 Linuxの柔軟性とベアメタルのリアルタイム性を活かし、FPGA上のAIエンジンで画像認識を高速実行

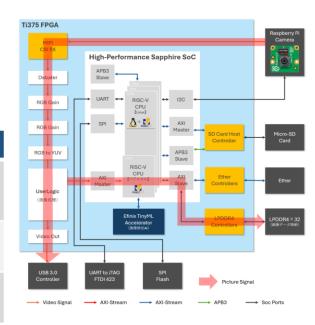
RISC-V × FPGA × AIで低コストなエッジ推論を実現!

画像処理からAI推論、結果表示までを1チップで実現

MIPI接続の Raspberry Piカメラから取得した映像をFPGAで制御し、画像を外部メモリ(LPDDR4)へ格納。AI推論処理を行い、結果に基づき、検出対象に枠を付けた画像を出力します。

Linux (Buildroot) を組み込むことで、Ether等のデバイスを制御、様々なアプリケーションを実行することができます。

構成要素	内容
FPGA	High-Performance Sapphire SoC搭載 FPGA TinyML IPコアを導入し、AI推論を高速化 AI演算処理をハードウェア(行列演算)で実行
CPU	CPUO-2: Linux (Buildroot) CPU3 : ベアメタル (TinyMLによるAI推論)
AIモデル	カスタムAIモデル(Darknet)を TensorFlowLiteへ変換







Challenge US with the "" Only One Technology ""

LSI・FPGA設計開発



無線・画像処理などのシステム設計から、SoC統合、DFT 設計などを含むワンチップLSIの構築まで、一貫した設 計開発サービスを提供します。

SoC開発, RTL設計・検証 (Verilog, VHDL) DFT/論理合成/タイミング設計 モデルベース開発, システム設計検証(MATLAB, C++) 第三者検証

電子機器システム開発



回路設計・アートワークや部品調達・選定など細かなニーズにお応えします 搭載FPGAや組み込みソフトウェアなども一括でお任せください

システムボード開発・製造・販売

通信用システムボード FPGA搭載システムボード ソフトウェア(組み込み)開発

画像処理システムボード

各種 基板設計

ソフトウェア開発



組み込みOS、AIを活用したアプリケーション、自動計測 システムなど、ハードウェアに密接したソフトウェア開 発で幅広いご要望にお応えします

アルゴリズム開発 ミドルウェア開発 アプリケーションソフト開発 組み込みシステム開発(AI,組み込みOS,等) 自動計測環境開発(GPIB) 開発言語:C++,C#,Java,VB,LabWindows

■日本ロジックス株式会社

社 名 日本ロジックス株式会社 (Nihon Logics Co., Ltd.)

設 立 1985年5月1日

資本金 3,000万円

代表者 代表取締役社長 西尾 嘉浩

本 社 〒617-0843

京都府長岡京市友岡二丁目2-5

TEL 075-958-6131 FAX 075-958-6130

連絡先 nlc info@nlogics.co.jp

主要取引先 株式会社ソシオネクスト, 三菱電機グループ,

ヌヴォトンテクノロジージャパン株式会社, オムロン株式会社,パナソニックグループ

認証取得規格 ISO 9001:2015 認証登録番号: JA0282-23Q-1



会社HP URL